

取組事例 新しい人の流れをつくる

～観光や移住に向けた連携体制の強化を図る～

(岩内町)

岩内町では、岩宇地域の豊かな自然や、地域ならではの文化、風土を活かした広域連携によるまちづくり推進強化の一環として、平成28年5月「岩宇まちづくり連携協議会」を設立。

関連数値目標・KPI ※代表的なものを記載

単位：人	基準値 (H26)	実績 (H29)	目標値 (H31)	進捗率 (%)
観光入込数	451,500	411,908	500,000	82.4
年間宿泊人数	113,800	95,901	125,000	76.7
年間外国人宿泊数	60	288	100	288

岩宇まちづくり連携協議会

岩宇4町村（共和町・岩内町・泊村・神恵内村）で地域の活性化等を図るために設立し、広域観光部会、人材育成部会、地場産品部会で構成され、4町村の連携により地域づくりの事業に取り組んでいる。

広域観光部会では、岩宇地域の交流人口の拡大を図るため、多様な地域資源を総合的に活用するための人材・情報・組織・基盤の戦略的な構築に向けて検討することとし、委託業者の支援により3カ年で取組予定。

○昨年度実績

- ・DMO構築検討会議（全3回）
- ・先進地視察（1月：島根県松江市玉造温泉）
- ・冬季体験プログラムモニタリング



岩宇地域の秘めた資源や新たな魅力を再認識し、道内外や海外からの交流人口の拡大を図る

取組事例

広域観光の推進

DMOプラットフォーム構築事業

- 岩宇エリアDMOプラットフォーム構築検討会議
 - ・岩宇エリアに適したDMO設立に向け、4町村の役場、観光関係者等で運営・維持
 - ・5月、8月、12月の計3回（通算6回の）実施
- 先進地視察
 - ・H30. 2. 2～4 徳島県にし阿波観光圏視察



体験プログラムと滞在モデルプランの企画と実施

- 岩宇4町村の四季体験プログラムの企画
 - ・H29. 5. 12～13 DMO会議ワークショップにて検討
- 観光有識者やブロガー等を集めた有識者モニタリングを実施
 - ・H29. 7. 7～7. 9 夏のモニターツアー
 - ・H29. 10. 13～10. 15 秋のモニターツアー
 - ・H30. 2. 16～2. 18 冬のモニターツアー



インバウンドの受け入れ体制の整備

- ・増加するインバウンド対応のためモニターツアーで訪れる店舗のメニューや掲示物の英語化
- ・「外国人観光客ひとり歩き受入マニュアル（国土交通省北海道運輸局）」と「かんたん5カ国語コミュニケーションツール英語版（北海道観光振興機構）」を用いて接客を実践
- ・H30. 1. 5～3. 20の間で随時実施
- ・実施店舗は10店舗

